

Mercedes-Benz S-class W222
S400/S400d/S450/S560/S600 AMG Line 2017/8 -
Front Half Spoiler

Set up Guide

Prussian Blue

3D プリンター出力
樹脂粉末焼結製品

・本製品は、サフェーサーを塗布しています。(下地処理が前提となる商品です。凹みやゴミかみ、ピンホールや塗装ムラが御座いまでも返品交換対応は致しません)
・上塗り塗装作業前に、足付け及び研磨作業時に製品の素地を出さない様に慎重に行ってください。(製品素地が出てしまうと、塗装を吸い込み歩留まりが悪くなります)
※推奨ペーパー #320~#600番



CAUTION
必ずお読み下さい

・必要に応じて、パテやサフェーサーを使用し下地処理を行ってください。
・万一、製品素地が出てしまった場合の交換や返品は出来かねます。(保証対象外) その場合は、サフェーサーを塗り、研磨しサフェーサーの吸い込みが止まるまで繰り返し作業を行ってください。
・変形する恐れがある為、本製品を遠赤外線ヒーターなどで加熱しないで下さい。自然乾燥で乾燥させて下さい。
・本製品に無理な力を加えないで下さい。破損する場合がございます。
・各取り付け部分のボルト、ビスは緩んでくる場合がありますので時々点検を行ってください。

図 1



図 1-a ライン LED 断面図

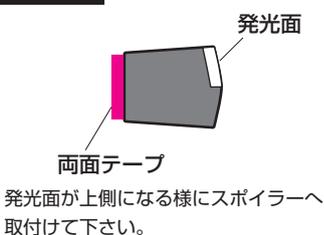


図 2



図 2-a



図 3



図 3-a



付 属 部 品 名	数 量
a: 4x12タッピングビス	2
b: ソーラー シーリング剤	1
c: ラインLED	1SET
別紙: シーラー使用時のアドバイス	1

- 図1、図1-aを参考に、付属cには取付向きが有ります。発光面が上になる様にし、配線が内側になる様に取付ます。
- スポイラーのライン LED 取付溝部を十分に脱脂して下さい。
- 付属 c の両面テープの剥離紙を剥がし、付属 c の A 部をスポイラーの A 部へ、ライン LED の B 部をスポイラーの B 部へそれぞれ差し込み、スポイラーの溝部へ付属 c を貼り付けて下さい。
- スポイラーを車両へ仮組みし、取り付け位置を確認しマスキングテープなどでマーキングを行ってください。
- 図3-a ● 部(ビスを使用してもスポイラー表面に影響の無い箇所を確認して下さい)純正バンパーにマーキングし、マーキング箇所に5.0mmの穴をあけて下さい。
- スポイラーを仮組みし、5.で開けた穴よりスポイラーへマーキングし、一度スポイラーを取外しマーキング箇所に3.2mmの穴をあけて下さい。
- 車両とスポイラー取付面を十分に脱脂し、図2、3 ●●●●部を参考にスポイラー裏面に付属bを塗布し1.のマーキング位置に取付けて下さい。
- 図3-a ● 部バンパー内側よりスポイラーに向かって付属aで固定して下さい。
- 別紙、シーラー使用時のアドバイスに有る様に、マスキングテープとガムテープなどを車輛にしっかりと固定しシーラーが完全硬化するまでお待ち下さい。
- ラインLEDの赤線を車両IG線へ、黒線をアースへ接続して下さい。車室内のアクセサリソケット(シガーソケット)に接続するのが解りやすくお勧めです。

■付属のシーラーについて■

- ※ スポイラー装着時に、下記の項目を厳守していただき、シーラーを使用して貼付けることにより両面テープの厚みで生じる隙間を無くし、より強力に固定することができます。
- ・貼付け面の汚れは事前に拭き取って、必ず十分に脱脂を行ってください。
 - ・製品裏型の端部より5mmほど控えて、幅20mm以上、高さ2mm程度ヘラなどを使用して、均一に塗布してください。
 - ・取付時に、シーラーがはみ出た場合は、速やかにウエス等で拭き取ってください。
 - ・各部取付後、24時間安静にし、洗車・雨天等の濡れる事は絶対に避けてください。

Prussian Blue

プルシャンブルー

〒578-0966 大阪府東大阪市三島3-8-7 TEL.06-6748-2603 FAX.06-6748-2605